

1年

●大学の先にある社会を知る

テーマ 3. 職業 いろいろ発見

●上級学校の種類や特徴を知る

テーマ 6. 進学 いろいろ発見

●進路探索を深める方法を学ぶ

テーマ 8. 学習・研究スキルズ

2年

●オープンキャンパスの事前事後に

テーマ 7. 進学 リアル体験

●学部・学科を絞り込む

テーマ 14. 進学先をリサーチしよう

●学部・学科をふまえて学校を決める

テーマ 18. 学校選びのステップ

3年

●受験から卒業までにかかる費用について理解する

テーマ 22. 進学 マネープランニング

●生徒の進路に応じて

テーマ 16. 進路先ヘジャストフィット

テーマ 23. 進学・就職 合格文章術
志望理由書の書き方

テーマ 24. 面接試験トレーニング

テーマ 25. 「働く」を守る

「身近な先輩の声」を聞くことは、進学を考えていくうえで大きい役割を果たします。行事に卒業生との懇談会を予定している場合は、このテーマで事前に学習しておくことで、当日、先輩の話聞くポイントや質問しておきたい内容がわかり、より効果的な懇談会となります。

年 月 日 曜日

WORK 2 先輩からのメッセージ

大学や専門学校などでの学習分野の選び方はいろいろあります。先輩たちの学習分野の選び方を学びましょう。


1. A～Dの先輩たちのメッセージを読みましょう。
2. Q1、Q2に答えましょう。

A先輩 大学3年生 () 学科

学科を選んだ理由 (興味・得意・仕事)

私は語学が好きなので、進学して中国の文学や歴史を勉強しています。大学4年生の卒業研究では、中国の文化を調べるつもりです。

大学には指定校推薦で入学しました。だから高校の1年生から全教科でよい成績をとるために勉強し、遅刻、欠席もしないようにがんばりました。




B先輩 短大1年生 () 学科

学科を選んだ理由 (興味・得意・仕事)

短大は社会生活や家庭生活に必要な一般教養を身につける場所です。私は保育園の先生になりたいので短大を選びました。

短大は2年で卒業なので、今から保育園の採用試験の勉強をしています。


短大に学校推薦型選抜で合格するために、私はがんばって勉強して成績を上げました。入試で小論文があるので、1年生から保育に関連する本を何冊も読みました。



C先輩 専門学校2年生 () 科

学科を選んだ理由 (興味・得意・仕事)


専門学校でデザインを学んでいます。実務知識を身につけて来年にはデザイン事務所に就職するつもりです。高校時代から美術が得意で1年生からいろいろ展覧会に出展していました。専門学校には、展覧会で入賞した作品を提出して公募推薦で合格しました。他の分野では1年で卒業できる専門学校もあります。



D先輩 大学夜間学部2年 () 学科

学科を選んだ理由 (興味・得意・仕事)

私は、高校卒業後就職し、昼間はコンピュータ会社で働いて生活費と授業料をまかっています。大学ではビジネスで役立つ経営理論や方法を学んでいます。将来、会社をおこすつもりでこの学科を選びました。働いたあとの夜の授業は大変ですが、4年間で卒業できるようにがんばっています。一般選抜で合格しました。



Q1 A～D先輩はどのような学科に進学したのか、9～11ページの資料を参考にして各先輩の学年右の () に、学科名を記入しましょう。

Q2 A～D先輩はどのような理由で学科を選択したのか、各先輩の「学科を選んだ理由」の(興味・得意・仕事)の中から、適切な語を選び○をつけましょう。

興味——好きな科目・趣味などから選ぶ。
得意——得意科目から選ぶ。
仕事——就きたい仕事から選ぶ。

解答は5ページ
6. 進学 いろいろ発見 3

テーマ 6. 進学 いろいろ発見

高校卒業後に進学する学校の種類や特徴を学び、進学先を選ぶ際のポイントを考えていきます。このテーマには〈進路相談カード〉もあり、面談に活用することができます。〈進路相談カード〉を記入することで生徒は「自分は何が不安なのか」という点が明確になります。

テーマ 7. 進学 リアル体験

進学説明会やオープンキャンパスの前に活用するテーマです。事前準備や確認しておきたいことなど、充実した体験が行えるようにまとめています。事後に情報共有ができる発表会を行うと、より発展的な展開が可能になります。

年 月 日 曜日

WORK 進学 リアル体験マニュアル

進学先を体験するときの準備のポイントやマナーなどをチェックしましょう。

下の文中の空欄①～⑧にあてはまる言葉を、Word Boxから選んで記入しましょう。

1. 事前

- あらかじめ知りたいことをしぼり、(①) を整理する。
- 持ち物(筆記用具、昼食、記録機器、資料を入れる袋など)や服装(制服か私服かなど)を確認する。
- 学校までの(②)を確認する。
- 必要に応じて依頼文を書いて、質問と一緒に送付する。

2. 当日

- 服装、髪型は清潔で高校生らしくする。
- 筆記用具やカメラ、ビデオ、録音機器を持っていく。ただし、撮影、録音は許可をもらってから行う。
- 丁寧な言葉遣いと明るい(③)を心がける。
- (④)は電源を切るかマナーモードにしてから参加する。
- 積極的に質問して(⑤)をとる。
- やむをえず遅刻・欠席するときは、先に電話で連絡する。

3. 事後

- 感じたこと、わかったこと、これからの課題を整理する。
- 友だちと情報交換して、いろいろな情報を集める。
- 早めに相手先に(⑥)を送る。

4. リポート

- いくつかの学校を体験することで(⑦)観点から複数の学校を比較することができる。
- 進学体験をくり返すことで、質問事項を考えるコツが覚えられる。
- 2ページの1～4のような進学体験をくり返すことで、1つの学校を異なる観点で吟味でき、進路先をしぼりやすくなる。

5. 進学体験のときに留意したいこと

- 学校の外へ出るということは、あなた自身やあなたの高校も(⑧)される。
- あなたの言動は、あなたばかりか同級生や後輩の進路実現にも影響する。

Word Box

・交通手段や時刻表	・質問事項	・携帯電話	・同じ
・異なる	・メモ	・お礼状	・評価
・カメラ		・挨拶	

解答は5ページ
7. 進学 リアル体験 3

オープンキャンパスなどで進学先を体験するときの準備やポイントを確認することができます。校外での学習活動になるため、体験時のマナーについて学ぶことも重視しています。